

大会期間中の大型台風・大雨等の災害への対応について

連盟では、大会期間中に大型台風・地震・豪雨等の自然災害が発生または発生する恐れがある場合、参加者の安全を最優先とし、体育館所在地自治体および気象庁等の情報を基に大会開催の可否を判断するお住いの市町村の状況や避難情報等をご確認いただき、最終的な参加判断はチームにおいてお願いします

【試合前日】

LINE担当者より、各チームにLINEで開催可否等について連絡する

※公共交通機関の運休に備え、各チームにおいて複数の移動ルートをご確認ください

【試合当日】

●午前7時現在 <体育館所在地での情報>

①次のいずれにも該当しない場合

- ・ 暴風警報
 - ・ 特別警報
 - ・ 危険が差し迫った警報・情報
(線状降水帯、大雨・洪水等による避難情報など)
- ▶大会は通常通り開催(連盟から連絡はしない)

②次のいずれかが発令・発表されている場合

- ・ 暴風警報
 - ・ 特別警報
 - ・ 線状降水帯情報
 - ・ 自治体からの避難指示
 - ・ その他、参加者の安全確保が困難とされる状況
- ▶自宅待機とし、連盟よりLINEで連絡(自宅待機は原則12時まで)

●12時までに

警報等が解除され、安全に大会運営が可能と判断した場合

▶各チームへ速やかに開催を連絡 安全を確認したうえで会場へ

中止と判断した場合 ▶各チームへ速やかに連絡

●試合開始後に警報等が発令された場合

主催者が安全確保を最優先に判断し、次のいずれかを決定する

- ・ 試合を一時中断
- ・ 試合を中止
- ・ 大会を打ち切り

【大会中止となった場合】

- ・ 日程を変更して開催を検討する。
- ・ 会場確保が困難な場合は、抽選結果番号順により順位を決定する
- ・ その他の対処については主催者の判断によるものとする

※注意事項

- ・ 気象警報が発令されていなくても、公共交通機関の計画運休や道路通行止め等により安全な来場が困難と判断した場合は、大会を中止または延期する場合があります
- ・ 体育館所在地と居住地で気象状況が異なる場合があるので、各チームにおいては無理な移動は避けて安全を最優先に判断してください

暴風警報・特別警報発令時

施設利用について

【対象】: **暴風警報** 及び **レベル4、5相当**
(発令種別問わず)

- ① 午前7時 時点で警報発令時
9時からの施設開館について、臨時休館といたします。
- ② 施設ご利用中(開館中)の警報発令時
その時点より臨時休館といたします。
- ③ 警報発令解除時
対象の警報解除後、施設内外の安全を確認し、施設利用に支障がないと判断した場合、利用を再開する場合がございます。
※施設入口の掲示、ホームページでの案内、お電話でのお問い合わせにて、ご確認ください。
- ④ その他
暴風警報、特別警報が発令され、臨時休館となった場合は、ご利用の有無に係わらず、利用料金は、キャンセル(返金)扱いとさせていただきます。

大阪市立東淀川体育館

熱中症予防対策について

※参加者の安全確保を最優先とし、熱中症予防のため、次の対策を実施する

- ・ 体育館内の換気を行い、必要に応じて扇風機・冷風機を使用する
- ・ 氷を準備し、選手の身体冷却に備える 各自・各チームにおいても準備願う
- ・ 各セット11点時に15秒間の給水タイムを実施(室温28℃以上かつ湿度60%以上を目安)
- ・ 冷房設備のある会場では、冷房を使用する(室温28℃以上かつ湿度60%以上を目安)
- ・ 選手・役員・応援者の皆さまはこまめな水分・塩分補給を心掛け、体調不良を感じた場合は無理をせず速やかに大会役員へ申し出ること

※室温・湿度だけでなく、WBGT(暑さ指数)、体育館内の環境及び選手の安全を総合的に判断し実施する